

「三豊市国民健康保険第3期データヘルス計画・第4期特定健康診査等実施計画」(案)に対するパブリックコメント意見及び回答について

・実施期間 令和6年2月1日(木)～令和6年3月1日(金)

・意見の募集結果 提出者1名

掲載箇所 (○ページ・○行目)	ご意見と回答
<p>38・39ページ 48・49ページ 57～62ページ</p>	<p>(ご意見)</p> <p>・三豊市の生産年齢である40～64歳の男女ともに30分/日以上 の運動習慣はなく、1時間/日以上 の運動も行っていないというデータがある。</p> <p>・メタボリックシンドローム率が高値である。</p> <p>・HbA1C、高血圧の数値が65歳以上になると急激に受病率が跳ね上がっている</p> <p>体力や代謝が変化してくる30歳代後半～64歳までの間に、いかに健康的な自己管理ができるかがポイントになる。</p> <p>それを放置していると、65歳以上で要治療域に入っていく。そのための対策として、現存しているスポーツジムやトレーニング施設、プールなど健康増進に役立つ施設を利用しやすくする政策があってもいいと考える。例えばスポーツジムの月額利用料を40歳から64歳までは3,500円で、65歳以上は1,500円、75歳以上は1,000円など。手軽に運動を行うことができる環境作りをして、生活習慣病など病気にならない予防的なヘルス計画を実行してほしい。一人当たりの医療費が増加している中で、メタボやフレイルの治療費抑制にもつながると考える。</p> <p>全国に先駆けてヘルス・フィットネス・シティーを目指してほしい。</p> <p>(回答)</p> <p>ご意見いただいたとおり、働き盛りの年代から自身の健康に気を配り自己管理することは、後の医療費抑制に繋がると考えます。自身の健康状態を把握していただくために、まずは、特定健診を利用していただくとともに、必要な方には特定保健指導も利用していただけるよう受診勧奨に努めてまいります。次年度、本市では、忙しい人にも手軽に健康について関心を持っていただけるように、デジタル技術を活用し、健康に関する動画配信を始める予定としております。</p> <p>ご提案いただいた個人の健康づくりに対する助成につきましては、市の財政に限りがあるため難しいと考えますが、健康増進に寄与できるような効果的な手法を今後も検討してまいります。</p>